

平成 23 年度 第 1 回（通算第 139 回）運営幹事会 議事録

I 日時：平成 23 年 4 月 25 日（月） 17:10～17:50

II 場所：土木学会講堂

III 出席者

小長井委員長，清野副委員長，秋山幹事長，清田幹事（新任），富田幹事，豊岡幹事，中島幹事，藤原幹事，山本幹事，吉見幹事（新任）／オブザーバー：木全前幹事

IV 配付資料

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| 幹 139-01 | 平成 22 年度 第 8 回（通算 138 回）運営幹事会議事録（案） |
| 幹 139-02 | 運営幹事会の体制について |
| 幹 139-03 | 出版委員会への委員派遣について |

V 議事

1. 総会決定事項の確認について

- ・委員会活動の提案については，委員長から地震工学委員会委員への依頼文を作成し，集約を図ることとする。提案集約作業については，メールを用いて行う。
- ・地震工学研究発表会の主催は，土木学会である点の確認を行った。なお，日本自然災害学会に関しては，「共催」ではなく「共同開催」である旨の確認を清野副委員長が，日本自然災害学会担当者に対して行う。
- ・地震工学研究発表会の会費については，『発表と予稿 DVD のみ：10,000 円，査読にてアクセプト：+15,000 円（合計 25,000 円）』に変更する予定である。

2. 運営幹事会の体制について

- ・秋山幹事長により，平成 23 年度運営幹事会の体制案が示され了承された。
- ・清田幹事には，幹事長補佐担当を行っていただく。
- ・中島幹事には，原子力土木委員会との連絡調整を行っていただく。
- ・山本幹事には，出版委員会担当を行っていただく。
- ・次期論文編集委員会担当として，松田委員・香川委員が候補として挙げられているとの情報が高橋幹事から連絡されているが，整理済となっている模様なので，秋山幹事長が確認を行う。

3. ASCE からの調査依頼について

- ・ASCE のライフライン関係の委員会（TCLEE）から土木学会への見舞状＋調査団は件についての打診が来ている旨の紹介
- ・津波関係は既に第 1 陣を受け入れている。現状の土木学会の海外機関による調査依頼に対応するスタンスは，受入機関の調整が済んでいるのであれば，問題ないということで見解を頂いている。（富田幹事）
- ・上記津波の場合は学会が受け入れたという形になっているのか，あるいは受け入れ機関がこれを受けた形になっているのか？すなわち調査報告書に「土木学会」の名称が入る性格のものなのか？（小

長井委員長)

→海岸工学委員会の場合を確認する。(富田幹事)

- ・今後は、海外機関からの調査依頼に対して、対応せざるを得ない状況となることが考えられるため、学会側でTCLEEの受け入れの方向に動いたときには関係者の協力をお願いしたい。(小長井委員長)

5. 次回拡大運営幹事会について

5月30日(月) 15:00ー 東京大学生産研究所 会議室別途連絡→

場所：東京大学生産技術研究所 As 棟の As311・312 (4月26日：小長井委員長からのメール連絡)

ー以上ー

(作成者：藤原)